

こやまだやくしどうゆだてがま
小山田薬師堂湯点釜

- ◇ 指定日 昭和55年5月29日
- ◇ 所在地 小山田
- ◇ 所有者 小山田神社

この湯点釜は、神社の祭礼の際に行う湯立神事に使われたものです。法印(修験者)とイダッコ(神子)が、その年の作物の出来具合や漁の様子を占うため、お湯をわかし、神のご託宣^{たくせん}を伺うものです。

釜とその蓋に銘文が見られ、文化9年(1812年)に薬師堂に奉納するために鑄造^{ちゅうぞう}されたものであることが分かります。

良質の鉄を使っているために鑄造のときの朽ちこみもほとんど見られません。



高さ 30cm 口径 36cm

銘文

(釜) 小山田村薬師堂

願主■■■■■

(蓋) 文化九年九月吉日

信州水内郡小境村産

願主常圓

奉納 小山田薬師堂